

感染症情報 8月3日～9日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	571例(堺市	44例)
②感染性胃腸炎	562例(堺市	22例)
③ヘルパンギーナ	229例(堺市	16例)
④溶連菌感染症	177例(堺市	10例)
⑤RSウイルス感染症	95例(堺市	13例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 49例(堺市 4例)

報告数の順位。前週比18.6%減の1,784件。手足口病が大阪府で前週839例→今回571例、堺市で42例→44例。感染性胃腸炎が592例→562例、堺市で27例→22例。ヘルパンギーナが大阪府で293例→229例、堺市で20例→16例。溶連菌感染症が204例→177例、9例→10例。RSウイルス感染症が89例→95例、8例→13例。

インフルエンザは府下で28例→49例。堺市で1例→4例。定点当たり0.17と0.16。全数把握の百日咳は大阪府で3例→1例、堺市は0例→0例、年始からの累積は203名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 402例(堺市 37例)
大阪府定点 1.41 堺市定点 1.48

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で423例→402例、定点当たり1.48→1.41。堺市で前週35例→今回37例、定点当たり1.40→1.48であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,151例(堺市 698例)
大阪府定点 28.60 堺市定点 27.92

急性呼吸器感染症は大阪府で8,533例→8,151例、定点当たり29.94→28.60、堺市で718例→698例、定点当たり28.72→27.92であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。